

平成 21 年

新 城 市 教 育 委 員 会

7 月 定 例 会 会 議 録

新 城 市 教 育 委 員 会

平成21年7月新城市教育委員会定例会会議録

7月29日（水） 午後3時30分 市民体育館第二会議室

出席委員

一番委員 馬場順一 二番委員 菅沼昌人 三番委員 中根正介
四番委員 筏津順子 五番委員 和田守功

委員以外で出席した者

教育部長	今泉敏彦
庶務課長	夏目道弘
学校教育課長	小西祥二
生涯学習課長	滝下一美
文化課長	村田道博
スポーツ課参事	請井浩二

議事日程

開 会

日程第1 前回会議録の承認

日程第2 教育長報告

日程第3 議案の審議

第10号議案 平成22年度使用小中学校教科書用図書採択について

日程第4 協議・報告事項

- ・愛知県教育委員会教員表彰候補者の推薦について（学校教育課）
- ・平成21年度7月補正予算について（各課）

日程第5 その他

開会 午後3時30分

委員長

平成21年7月の新城市定例教育委員会会議を始めさせていただきます。

お手元の、次第に従いまして進めさせていただきます。

日程第1 前回会議録の承認

委員長

日程第1 前回会議録の承認でございますが、ご異議がなければご承認・ご署名をお願いしたいと思います。（「異議なし」の声）異議なしと認めますので、ご署名をお願いします。

（会議録署名）

日程第2 教育長報告

委員長

それでは、日程第2 教育長報告をお願いします。

教育長

小中学校は夏休みというのに、まだ梅雨明け宣言も出されず、雨の多いぐずついた天気が続いています。「鳳来寺ユリ」の絢爛な花だよりも、青年の家をはじめ、市内のあちこちから届き、まもなく真夏の太陽が燦燦と輝くものと思われま。

一学期、栈敷先生の悲しい交通事故がありました。市内の児童生徒、教職員はおおむね健康で無事に学期末を迎えられました。教育委員の皆様方には、学校訪問でもご覧いただきましたように、市内小中学校園では、落ち着いた学校経営がなされ、教育目標の実現に向けて、教職員と地域が一体となって子供たちのために尽力している光景が随所に見られます。ただ、現段階で、一小学校の6年生集団については、現状打開のために、地域ぐるみの学校支援体制で取り組んでいます。

夏休みに入り、市内の「中学校夏季体育大会」、三地区別の「小学校水泳大会」も、子供たちの活躍のうちに終わり、現在の学校の朝の風景は、普段とは異なる静けさの中で、児童クラブに通う母子の姿、プール開放や部活動・補充学習に行く子供の姿が見られます。

それでは、「7月の動き」について報告します。全体としては、「教育長報告メモ」のようではありますが、そのなかから、いくつかについて説明します。

まず、「新型インフルエンザ」情報ですが、近隣の市町でも発生し、愛知県内の発生報告数は、7月23日現在で407人に達しています。現在のところ市内での発生は確認されておりませんが、新城市教育委員会としての対応は、前回の教育委員会会議でのとおりであり、今後も、情報に留意し、予防策の徹底と、市内で発生した場合の学校・幼稚園での対応を冷静に進めてまいります。

各種行事ですが、6月28日（日）に、中国吉林省通化市東昌区から、区長、教育長はじめ12名の訪問団が新城にみえました。教育関係者も多く、新城の教育に強い関心があり多くの質問を受けました。昼間は、浜松東三河フェニックスを迎えての舟着小学校のバスケットボール練習を見学し、夜は新城市との情報交換会でした。日本

との文化的関係は言うまでもなく、今後の国際情勢や経済発展をみるとき、教育の面からも、隣国中国との関係をしっかりと見据えていく重要性を感じました。

9日夜の「山吉田地区新設小学校」準備会ですが、1日に地元から出された45項目にわたる要望事項に対する教育委員会事務局としての現段階における考え方を誠意を込めて回答しました。「小学校再配置」の魁としての意味あいもあり、山吉田地区にふさわしい新設小学校の設立をめざしてまいります。その際、大きな課題が二つ。一つは、耐震I s値の低い山吉田小学校校舎で生活する児童に対する安全担保の問題、もう一つは、統合時期で、山吉田・黄柳野小学校の統合が地元の強く望む平成24年4月に開校が可能かという問題です。

1日(水)の「社会を明るくする運動」では、私が講演を依頼されましたので、「今の社会・環境を形成している私たち大人は、100年後の子供たちに感謝されるか」の思いを、「100年！生命のバトンを子供たちに」と題して、三宝の価値など「新城の教育」について話をさせていただきました。

4日(土)5日(日)の「ツールド新城」では、愛知県をはじめ東京、大阪、福岡など20府県から、これまでに最も多い約1,300人がエントリーしました。県内参加者は、947人で、名古屋市211人、豊橋市113人について、新城市からも61人(昨年比21人増)が参加しました。

また、4日(土)、文化会館大ホールでは、「吹奏楽サマーフェスティバル」が開催され、そのなかで、市内4中学校の吹奏楽部が、上赤竜次先生から指導を受け、演奏技術を向上させていました。ただ、新城中学校が部員数が少なくてバンド編成ができず、不参加なのは寂しいものでした。

5日(日)の「設楽原決戦場まつり」では、東郷中、東郷東小、東郷西小の児童生徒の決戦場面の演技は、観る人々の心をとらえたように思います。また、同日、豊川市文化会館で行われた「愛知県文化協会連合会東三河部芸能大会」において、新城文化協会の吟剣詩舞同好会の力強い演技は、観客を魅了しました。

一方、これまで指定管理者に任せきりであった「市図書館の運営」について、本年度から、条例改正はせずに、ソフト面においては、教育委員会生涯学習課が実質的に主導権をもって関わるようにしました。市民の利便性を図るべく様々な改革をし、その成果が現れつつあります。例えば、「貸出冊数実績」において、表でお示したように、4月5月6月の3月間において、各月とも前年同月比130パーセント増を達成しています。また、夏休み期間中の児童生徒の学習机も約20人分増やして便宜を図ります。

さらに、「作手B&G海洋センターの年間評価」も、平成18年、19年とBランクであったものが、利用者増や施設管理の努力により実績を上げたことで、平成20年にはAランクと高い評価を得て、施設改善費用の50%補助の権利を得ることができました。全国480施設の1割程度が「特A」「A」の評価が与えられるもので、担当職員の尽力が認められたものと思います。これを契機に、作手地区市民の健康増進の

意味も含め「チャレンジデー」などの企画に挑戦し、一層市民に愛され活用されるB & Gをめざしたいものです。

次に、21日に開催されました「7月臨時新城市議会」および「予算特別委員会」の概要をお話します。今回の臨時市議会は、国の経済危機対策の補正予算に対応する事業について、新城市の予算措置を行ったものです。

教育委員会関係では、「緊急性の高い施策」として、市民の安心安全を図るための「新型インフルエンザ対策」、「緊急雇用創出」のための「学校図書館整備事業」、「地域経済の下支え」のための「学校用デジタルTV、教材整備事業」「保育園遊具整備事業」などがあります。また、「総合計画の前倒」として、「学校施設の改修 耐震化設計」と「鳳来寺山自然博物館のバリアフリー化事業」があります。詳しくは、後ほど、各課長から説明します。

以上、7月の報告ですが、市内幼小中学校の教職員の方々は、毎日、水泳・部活の指導や教員免許更新研修、教育課程研修など、さまざまな研修でスケジュールが詰まっているのが現状です。そんな中ですが、夏季休業中でなければできない心と頭と体のリフレッシュをしていただき、健康で覇気に富んだ二学期を迎えてほしいものと願っております。報告を終わります。

委員長

ありがとうございました。ただ今の報告に対し、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。

委員

6月28日の中国の訪問団について、どのような関係で交流が行われたのですか。新城市として中国に行ったことがあるのですか。また、31日の管理職（教頭）パワーアップ講座とはどのようなものですか。

教育長

中国吉林省通化市東昌区とは、北朝鮮と国境を接する北側に位置しています。こことの繋がりについては、昔新城市民病院に医師として研修に見えていた方がいた関係の交わりが基盤となりまして、今回の訪問になりました。教育関係の方もおみえになり、その中で日本と違うと思ったところ、質問されたこと等について述べさせていただきます。

ひとつは先生方の評価をどのようにするのかという質問がありました。日本では学校というものはチームワークで取り組んでいますので、評価しても教師力・学校力向上のため給料等には直接反映しませんと申しましたら大変不思議がっていました。

中国では当然個々の教師について評価して給料等にも反映するということでした。日本では小学校は全教科1人の教師が担当する訳ですが、中国では小学校も教科担任制で授業だけを行っている状況ですので、それぞれ限られた範囲で教師の目的・使命がはっきりしている。そういう中での評価ですので日本とは相違があると感じました。世界の中での日本の特殊事情を感じました。

学校教育課長

31日の管理職（教頭）パワーアップ講座でございますが、主催は愛知県教育委員会であり、市の研修とは別のものであります。今回、3回目で昨年度校長研修、一昨年度教頭研修を行いました。事前に「学校評価、教員評価に係る内容」、「安心安全への取り組みの内容」、「教師力向上に係る内容」のいずれかのテーマで、今学校現場が抱えている問題等、教頭先生方が一番自分の学校あるいは自分自身感じている問題についてレポートを出してもらい、設楽町田口の愛知県新城設楽農林水産事務所の会場において、新城市及び北設楽郡の教頭先生が1日日程で午前中テーマ毎のグループ討議、午後は愛知県教育委員会教職員課の職員から指導を受けました。

委員

某小学校の6年生集団については、現状打開のために、地域ぐるみの学校支援体制で取り組んでいます。ということですが差し支えなければどのような状況か教えていただきたい。また「山吉田地区新設小学校」の地元から出された要望事項の中で対応が困難なもの及び図書館の利用率向上の方策について伺います。

学校教育課長

（状況説明）保護者及び地域の協力を得て改善に向け取り組んでまいります。学校内では教育委員会ともしっかりと連携をとり、2学期以降、複数教員での対応等を考えています。教育委員会として具体的な対応については、ハートフルスタッフの派遣を行いました。

庶務課長

山吉田地区新設小学校の件ですが、今の教育委員会の計画は、今年度基本設計、来年度実施設計、23、24年度に工事を行って25年4月開校の予定であります。地元からはなるべく早い開校をという強い意見があります。

工事の期間を2年間取っているということは、建築確認の許可が下りる期間が現在非常に長くなっている状況があります。耐震偽装に関連して構造計算のチェックを念入りに行っているということがあります。実施設計が出来上がってから建築確認申請を出しますが許可が下りないと工事に着手できないということで、その期間を取ってあるということです。情報は収集していますがはっきりしたことはつかめていません。

今年度基本設計を行う業者がほぼ決定してまいりまして今の予定では、8月5日に契約締結したいと考えています。締結業者と念入りに打ち合わせをしまして平成24年4月開校が可能か検討してまいります。建築確認の許可が一番のハードルです。教育委員会としても少しでも早い開校を目指してまいりたいと考えます。

委員

要望事項が多数ありますがどうですか。

庶務課長

40数項目の要望事項がありますが、今後基本設計を組み立てていく中で市はもちろんですが地元建設準備会という組織が立ち上がっている訳ですが、学校と業者を

含めた4者の協議を綿密に行いより良いものをつくりあげたいと考えます。

委員

いろいろ要望事項があると思いますが、それを含めて対応できると考えてよろしいか。

庶務課長

要望の中には、黄柳野地区の通学の足の確保というものがあります。この件についてはどのように確保するか結論は出ていません。既存の路線バスはありますが、児童の通学時間帯に合うかという問題もあります。担当の企画課とも調整を図ってまいります。調整が不調の場合スクールバス等を手配するとか何らかの形で対処したいと考えます。

委員

黄柳野小学校は、25年度以降使用されなくなる訳ですが、統廃合した後の土地とか校舎の処分・利用についてはどのように考えていますか。

庶務課長

その件については、地元のほうからも具体的な要望は来ていませんが、今後の検討課題になるかと思えます。比較的新しいものですから、何らかの有効活用を考えてまいりたいと思えます。

委員

今後の学校再編の魁になりますので、先を見据えてしっかりとした対応が重要だと思えます。

委員

そうした話が具体的になりますと既存の学校はどうなるのかという問題がセットとして出てくると思えます。今は合併のことで出ていませんが、それが解決すれば出てきます。事前に検討しておくことが必要と思えます。

部長

その件については、市の財産ということとともに地域の財産でもある訳ですので、地元との話を行っていきたいと考えます。

委員長

これが前例となりますので慎重に行っていただきたいと思えます。

委員

通学バスに関して、シートベルトがないとか、地域の方も乗車しますので座れないとかいろいろ問題があると思えますので配慮をお願いします。

部長

学校再編については、前提要件として子供の足は確保するということになっています。地域毎に状況が違いますので、1台では対応できないところも出てきますので、入念な話を行っていきたいと考えます。

生涯学習課長

図書館の本の貸し出しが前年対比で増えた理由ですが、OSGの寄附によりまして3月中に130万円分の本を購入し冊数が増えたことと、4月から貸し出し冊数を5冊から8冊に増やしたことが原因だと思います。ジャンル別、年代別についてですが、コンピュータで集計は取っておりますが持参しておりませんのでよろしくお願ひします。

委員

いままで年間予算はいくらくらいでしたか。

生涯学習課長

今までが年間600万円でしたが、今年度700万円に増額になりました。その影響もあると思います。昨年度は600万円プラス130万円の730万円でした。

委員長

現山吉田小学校の耐震性の低いところにいる児童の安全性の確保についてはどうでしょうか。

庶務課長

安全性の確保についてはどこまで行っても完全という状況を作り出すのは難しい現実です。その中で子供の安全対策をとることになりますと、あまり手法が無い訳ではありますが、防災対策課が計画している事業の中に地震が来る前に警報を出す緊急通報システムを導入するように考えています。これは防災行政無線を通じて警報を流すというものです。屋外拡声器が山吉田小学校の屋外にありますので教室の中にも確認できる状態にあります。

また、日頃の訓練により災害時に対応できるようにするなどの対策を考えています。保護者からも対策について要望がありますが考えられる中で最大限の対応をさせていただきますと答えております。

委員長

山吉田小学校の他に耐震性に問題のある校舎はありますか。

教育長

協和小学校があります。

委員長

協和小学校についても同様な対策ですか。

庶務課長

緊急通報システムについては全市的に配備されるものです。

委員

小学生の耐震対策としてのヘルメット着用についてはどうですか。

教育長

昔は登下校の際、小学生もヘルメットを着用していましたが蒸れるとか衛生上の問題もありました。通風がよく強度がある製品等があれば検討するということができればいいでしょうか。

日程第3 議案の審議第10号議案 平成22年度使用小中学校教科書用図書採
択について

委員長

日程第3 議案の審議 第10号議案 平成22年度使用小中学校教科書用図書採
択について説明をお願いします。

学校教育課長

(議案説明)

委員長

承認をいただける方の挙手をお願いします。全員挙手。原案のとおり承認とします。

日程第4 協議・報告事項

・愛知県教育委員会教員表彰候補者の推薦について

委員長

日程第4 協議・報告事項 愛知県教育委員会教員表彰候補者の推薦について説明
をお願いします。

学校教育課長

この件につきましては、人事案件ですのでこの後、秘密会で検討していただきたい
と思います。

日程第4 協議・報告事項

・平成21年度7月補正予算について

委員長

日程第4 協議・報告事項 平成21年度7月補正予算について説明をお願いしま
す。

部長

(添付資料に従い説明)

分かりづらいかと思いますがご質問をいただきたいと思います。

委員

一般会計10億円のうち3億円が教育費ということですね。子供の安全ということ
で耐震に関する費用は管理費の中で多少増えているのですか。

部長

耐震事業につきましては新城小学校屋内運動場耐力度調査、舟着小学校屋内運動場
耐震補強事業実施設計、東郷中学校校舎耐震補強事業実施設計の事業を前倒しで行っ
ていくものでございます。今年度前倒しで実行できるものはすべて計上しました。

委員

新型インフルエンザ対策については一般会計で行うのですか。

庶務課長

新型インフルエンザ対策については一般会計と病院会計の双方で行います。一般会計では防護服が消防費で計上されています。病院会計では患者発生の場合の受け入れ対策のための経費が計上されています。

委員

これは既に可決されているのですか。

部長

既に可決されていますので、着手している事業もあります。

委員

雇用の関係で、具体的にどの程度予算が計上されたのかわかりますか。

学校教育課長

学校図書館の整備事業につきましては10人以上を考えています。小中26校を対象としていますが2校に1人ということを考えますと13人になろうかと思いますが、契約のうえでは10人以上ということで、議会でもそのように報告いたしました。

委員

これは臨時職員ですか。

学校教育課長

これは委託事業でございますので、業者と契約をしていくという形になります。市が直接雇用するという形はとりません。短期6ヶ月以内ということで基金からいただくお金で行いますので臨時という形になろうかと思えます。

委員

半年過ぎればいなくなる可能性があるのですか。

学校教育課長

事業的にはうまくいけば来年も継続することも可能だと聞いております。

委員

その場合、費用は新規計上になる訳ですね。現場の先生方の話をお伺いすると新城市の図書館がうまく利用されていないのは、小学校での本を読む指導がうまくなされていないことがあるのではないかという意見がありました。また、新城市の図書館の利用件数が県下最下位という発表をうけ、作手の方ですが今まで豊川市の図書館に行っていた人が新城市の図書館で借りようという動きが出てきており、新城市の図書館に対する注目が上がってきています。今回のように人材を派遣する施策を起爆剤にして、短期ではなく長期展望に立ったうえでこれからも継続して、出来れば1校に1人というような形にして図書館利用のみならず学校教育全体として充実させていっていただけたらと思います。

委員長

司書補助スタッフは具体的にどのようなことを行うのですか。

学校教育課長

司書は11学級以上の学校に置くとなっておりますので新城市では7校に配置しています。それぞれの学校には図書館担当の教員がいる訳ですが、なかなか手が回らないというのが実情でありますので、その補助をやっていただくということになります。司書要件は定めてなく、図書の補修を含めて台帳整理等、学校図書館担当がやる仕事を補う方を緊急雇用という形で雇用するというものです。

委員・委員

予算等について、耐震等、既存の施策についてはよいのだけれど、教育委員会として新しい施策について提言する必要があると思います。

部長

市の事業の採択、予算措置については、企画サイドの長期的計画である主要事業に基づき、財政サイドにおいて予算措置という連動したシステムの中で計画的に執行されておりますので、すぐに取り掛かるといことは苦しい状況であります。

委員

予算の報告ではなく、多少でも教育委員会としての提言を取り入れられたらと思いましたが。

委員

政権が変わっても、この予算は執行できる訳ですね。

部長

今回の補正予算につきましては、国会で議決されたものですので執行できます。ただし選挙後の施策につきましては影響があると思います。

庶務課長

国の交付金、補助金について、交付決定通知が国から来ますがそれが覆されることはありません。

委員

教育委員会として全体のことを考え論議することが我々自身教育に対する認識を深めることになるし、それが市長や議会に対しどの程度反映するかどうかは別にして、我々の態度としては積極的に予算にもかかわって発言・提言することを確認しておいてほしいと思います。

部長

極力ご意見は大切に、反映できるような形ができれば最高ですが、時期といたしまして新年度予算の作成が7月頃から始まります。予算要求の締切りが10月の末というように、各課がまとめまして新年度予算要求調書を提出します。これが第一歩ですのでここまでに案をまとめる必要があります。

庶務課長

教育委員会としての施策提言は非常に重きのあるものであります。尚且つ主要事業に位置付けられるものであります。毎年7月に企画課が計画の段階で数字の取り纏めをします。その時点でそれぞれ各課が要求事項・数字を提出しませんと、俎上にも乗

らない状態になります。よって教育委員会としての提言は年度当初に議論の場をもつ必要があります。

委員

そういう流れであるならばそれに対応するように折に触れて議論を進めたいと思います。

部長

来年度の主要事業の取り纏めは既に終了していますので、再来年度極力予算に反映できるように努力したいと思います。

委員

行政側としては、どうしても予算の枠の概念があるが、教育委員としてはそれを超えての発想の中から重要なものも出てくるのではないかと思います。広い視野に立った新城の教育、子供たちの安心安全を守ってどう育てていくのか、そのような観点から研修会等を設けて議論を進めていくようお願いしたいと思います。

委員

今は予算を減らす一方で、経常的な経費のみになってしまう。多少は何か考えないといけないと思います。

委員

市民プールの問題でもあのような形におさまったけれど、無いほうがよいというのではなく、あればあったでさらに発展させた形でできないかとも思います。そのようなことで全体を眺めながら進めていけばよいのではないかと思います。

日程第5 その他

委員長

日程第5、その他お願いします。

文化課長

8月22日に第20回の新城薪能が開催されます。多くの方にご覧いただけるよう周知についてよろしくをお願いします。

生涯学習課長

薪能に関連しまして8月1日から31日まで市内の愛好家がつくった能面展を図書館の2階で開催します。今日テーマが決まりまして、前半が男・女シリーズ、後半がこの世にあらざシリーズとして10点ずつ展示します。親子せせらぎエリアですが昨日と今日巡回してきましたが、水量が多く8月1日の実施は難しいかもしれませんが明日、明後日に看板設置等準備いたします。

教育長

能面展の広報はどうしましたか。

生涯学習課長

8月号の広報で周知しました。また、他の人で希望があれば展示します。

委員

親子せせらぎエリアですが水量が多く中止の場合、広報はどうしますか。

生涯学習課長

出来るか出来ないかの判断は、水量にかかわらずシルバーの人が朝現地に行って川の状況の報告をうけて生涯学習課のほうで判断いたします。朝中止の場合、昼から晴れても中止にして看板の表示します。

委員

一般の人はどのように判断するのですか。

生涯学習課長

現場にいったから判断することになります。

委員

そういう時に無線等は使えないのですか。

生涯学習課長

3箇所ありまして、個々に判断することにしております。例えば菅沼川は水量が多くて中止にしますが、乳岩川は出来る場合、無線で放送すると全部中止になってしまいます。

委員

広報で周知した以上、行って中止の場合せつかくの好意が無になってしまいます。個々でも無線で放送するようにお願いします。

生涯学習課長

放送について個々で出来るか検討します。

スポーツ課参事

しんしろマラソン大会のポスターの審査について会議終了後お願いします。また、子供市民プールについては、順調に準備を進めており、8月1日から30日までの期間開催します。

委員長

次回の教育委員会議は、8月25日火曜日午後3時30分から開催とします。

以上で、7月の定例教育委員会を終了いたします。ありがとうございました。

閉会 午後5時20分

委員 長

委 員

委 員

委 員

教 育 長

書 記